

# きらり治田

学校便り なかよし旬間・充実の秋

発行日 2017/11/7

## 10月の治田小

・10月は「なかよし旬間」でした。

自分や友だちのよさに気づいたり、たくさんの人たちの思いや立場を考えたりすることで、相手の立場に立って行動する子どもになれるようにクラスや学校で取り組みました。

## みんながほっこりするには！

今日は「みんながほっこり」するには、というお話をします。

ほっこりというのは、「温かく、気持ちが落ち着くこと」です

その前に、3年2組の皆さんに1曲演奏してもらいます。…(演奏)…きらきら星を聞かせてもらいました。どんな楽器を使っていたかわかりましたか！そうです、ポプラから始まったコカリナでした。

演奏してくれた3年2組のみなさんは、コカリナを作ってくださった大熊さんからコカリナが使えるように磨き方を教わったり、吹けるように指の押さえ方を教わったりして短い間でしたが、ここまで演奏ができるようになったのです。…すごいですね！

そのお礼として、大熊さんに手紙を送りました。

「コカリナを手で持った時とても嬉しかった。大切に使いたい」「大熊さんに作ってくださったコカリナは世界一の宝物です。」「今度大熊さんとお会いした時は、吹けるようになった曲を発表したい」「コカリナをもらった日からずっと吹いて大好きになりました。」「コカリナを吹くと熊さんと熊母ちゃんのことを思い出します」「3年2組のみんなは、熊さんと熊母ちゃんが大好きです。」「くまさんと熊母ちゃんは私の大切な人です」…こんな感想がいっぱいありました。本当にすごい思いを持っていますね。

熊さんからコカリナだけもらったのではなかったんだね。何をもらったのかな？…

それでは、ここで皆さんに1冊の本を紹介します。

この本です。「にじいろのさかな」(マークス・フェスタ 作・谷川俊太郎訳 講談社)…(朗読)…

このお話に出てくる、『にじうお』は、ウロコをほかの魚たちにあげて、幸せになりました。

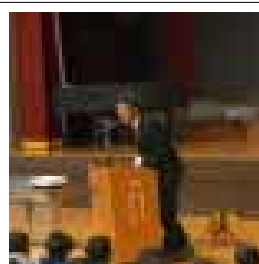
みんながほっこりとするにはどうしたら良いでしょうか？

3年2組のみなさんは、10月10日に、介護老人保健施設「ひまわり」にいき、大熊さんからコカリナといっしょにもらった気持ちをお年寄りに伝えるように合奏したいと話してくれました。

さあ、仲よし週間が始まります。もう一度みんながほっこりできるような気持ちを考えて取り組んでみませんか！

本を読んで考えてみるのもいいと思います。図書館には、今読んだ「にじいろのさかな」の他にも、まだまだたくさん気持ちがほっこりする絵本があります。読んでみてください。

お話を終わります。(校長講話より)



### 目次:

みんながほっこりするには！	1
なかよし旬間	2
子ども守り隊打ち合わせ会議	3
子どもたちの活躍	3
第59回千曲市小学校合同音楽会開催	4
なかよしアンケートについて	4

「コカリナを演奏する3の2のお友達



## なかよし旬間

10月2日(月)から10月18日(水)まで、「なかよし旬間」として、人権教育推進旬間を設けています。

この旬間中は、次の2つが大きくなねらいです。

差別や偏見のないより良い人間関係を作り出していこうとする子ども。

相手の立場に立って行動しようとする子ども

この旬間中は次の活動を行いました。

- ・ 校長講話...人権教育に関する話をする。(前頁をご覧ください)
- ・ なかよしの木...学級の友達の良い所や感謝したいことなどを書いて学級の廊下や教室内に掲示する。

- ・ 姉妹学級によるなかよし読書...姉妹学級でペアを作り高学年が低学年へ読み聞かせを行う。



PTA講演会講師 山城峻一さん

- ・ 標語や作文、ポスターの作成
- ・ 参観日に人権に関する授業を行うまた、PTA主催の講演会で山城峻一さんからいじめについてお聞きする。

人権教育は、学校全体でいつでも行っていることですが、旬間を設けてさらに意識的な取り組みを行っています。

## なかよしの木



各学年や学級の個性あふれる「なかよしの木」にたくさんの実がついています。ほっこりしました！

## 人権参観日



「学年が上がるにつれ、落ち着いて授業に臨む姿が見られてよかったです」「どのクラスも道徳ということでもわかりやすかったです」「なかよしの木がいいですね。友だちのよさはたくさん書けるのですが、自分のいいところについてはなかなか書けないようです。これからは自分のよさも自信持って書けるようにしたいですね」「座席を工夫している授業がよかった」

(学校評議員さんから)



## 子ども守り隊打ち合わせ会議

10月3日に守り隊の打合会有りました。子どもたちの日頃の様子を話してもらいました。

- ・ 「歩行について」…道路の歩き方や、信号の渡り方で危険と感じることがある。一度、道の真ん中で寝ていたのを見て注意した。
- ・ 「自転車について」…いせみや公園には、30台あまりの自転車が止まっていたときがあった。乗り方に注意したい。
- ・ 「保護者の送迎について」…子どもを車で送りに来ているのを見かけるが、子どもをどこで降ろすかが問題である。車を降りた後の子どもの動線が不安。また対向車線で子どもを乗せようとしたときに子どもの動きが危険
- ・ 「標識について」…どれだけの児童が標識を理解しているか？学校で指導があるのか？「実際の廊下に標識を設置して廊下歩行から見直したらどうか」
- ・ 「挨拶について」…緊張感のあった1学期に比べると、明るい顔の子どもたちも増えてきている。反面、まだ挨拶を返せない子どももいる。

- ・ 「躰面」…秋になり歩道にある柿を取って持つてくる子どもがいる。時々食べながら歩いてくるのはどうなのか。公園で遊んでいる子どもに、菓子やゴミや空き缶が落ちていたことを指摘すると、「俺じゃねえ」といって拾おうとしなかった。

「お願い」…桑原の体育館を使う場合は、申し出て使ってほしい。

- \* 子どもたちのことを親身になって心配してくれています。その気持ちをつなげていかなければと感じました。



## 子どもたちの活躍



第15回稲荷山地区市民運動会  
上 稲荷山プリティエンジェルの踊り  
下 小学生綱引き2地区ごとの引き合い



治田小学校金管バンドが東海大会出場報告  
下寄部長と西村副部長 岡田市長とともに

子どもたちのより良い成長を願って、毎日登下校を見守ってくださっている。見守り隊の方々からは、われわれ大人も学ぶことが多くあります。今後もよろしく願いします。



嫉捨マラソン 6年生参加



マラソンと駅伝で頑張りました



千曲市の人権ふれあいフェスティバルにおいて、3年2組の皆さんがコロナを通じた交流学習について発表しました。

千曲市稲荷山1360  
電話 026-272-1054  
FAX 026-272-4644  
Mail harutasho@school.chikuma-ngn.ed.jp



文責 塩野入 崇(校長)

ホームページもご覧下さい  
<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~harutael/>

## 第59回千曲市小学校合同音楽会開催



治田小学校は、5番目でした。曲名は「Wish～夢を信じて」「ぜんぶ忘れない」の2曲を発表しました。

やわらかく透明感のある声が印象的です。ソプラノ、アルト、両パートとも統一感のある声の質が、まとまり感を生んでいます。斉唱でのまとまりがそれを表していました。曲の終わりの静かな表現もうまく表れていると思います。曲の雰囲気が変わった2曲目では、弾んだ感じ、動きのある感じといった曲の特徴をつかまえて、その雰囲気があらわれています。伸ばす音の伸びやかさ、温かさなど、皆さんの歌声のよさが十分に表れていて、心地よく聴かせていただきました。(講評 ご指導の先生より)

## なかよしアンケートについて

10月下旬の新聞に、いじめの認知件数が高くなったという記事がありました。

いじめは、平成25年度から以下のように法律で定義されています。

第二条 この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

(いじめ防止対策推進法)

「心理的又は物理的な影響を与える行為」とは、からかい、無視、悪口等のいじめも包含することが明確になり、インターネットによるいじめが明記されました。

本校では、いじめの予防と早期発見を心がけています。

本校では、早期発見のひとつとして、月に1回「なかよしアンケート」を各学級で実施しています。

子どもたちが、悩んでいた、困っていた、いやだなあと思ったりしていることを知り、このアンケートを大切にしながら、学級担任が、子どもたちと相談をしています。

ご家庭で、気になる点がありましたら、担任や養護教諭、教頭、校長など本校職員にお話し下さい。よろしくお願ひします。

子どもたちが困ったり、悩んだりしていること、圧倒的に友だちとの関係があります。次いで兄弟や父母などの家族の事、その他に社会体育やクラブ活動、学習などがありました。総件数48件(10月初旬実施より対象期間は9月です)いずれも、学級担任が相談して対応しました。